

農業経営改善計画認定申請書

令和 年 月 日

記入例(個人)

○ 出雲市長 殿	申請者	住所	出雲市今市町70		連絡先	21-2211
島根県知事 殿		フリガナ	イズモ タロウ	フリガナ		
中四国農政局長 殿		個人・法人名	出雲 太郎	代表者氏名 (法人のみ)		
農林水産大臣 殿		生年月日・ 法人設立年月日	昭和37年2月2日	法人番号		

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請する。

農業経営改善計画

① 農業経営体の営農活動の現状及び目標

(1) 営農類型

現 状	目標（令和12年）
☐ 稲作 ☒ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物（ ） ☐ 酪農 ☐ 肉用牛 ☐ 養豚 ☐ 養鶏 ☐ 養蚕 ☐ その他の畜産（ ）	☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物（ ） ☐ 酪農 ☐ 肉用牛 ☐ 養豚 ☐ 養鶏 ☐ 養蚕 ☐ その他の畜産（ ）

該当する営農類型1つにチェック

「単一経営」：農産物販売金額1位の作目が、全体の80%以上を占める経営
「複合経営」：農産物販売金額1位の作目が、全体の80%に満たない経営

(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標

	現 状	目標（令和12年）		現 状	目標（令和12年）
年間所得	3,764 千円	7,625 千円	年間労働時間	1,244 時間	1,500 時間
主たる従事者1人 当たりの年間所得	3,764 千円	7,625 千円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	1,244 時間	1,500 時間

経営概況調書と整合をとること
※所得額および労働時間

② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

(1) 生産

作目・部門名 (耕 種)	現 状		目標（令和12年）		作目・部門名 (畜 産)	現 状		目標（令和12年）	
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量
コシヒカリ	300 a	14,400 kg	700 a	37,800 kg	繁殖牛	2 頭	1 頭	20 頭	20 頭
キャベツ	30 a	12,000 kg							
ブロッコリー（春）	30 a	2,400 kg							
ブロッコリー（秋）	30 a	2,400 kg							
牧草	90 a		315 a						

(2) 農畜産物の加工・販売その他の 関連・附帯事業（売上げ）		
事 業 内 容	現 状	目 標（令和12年）
作業受託	105 万円	210 万円

・農畜産物の加工
・小売業（直売所）
・観光農園
・作業受託（※特定作業受託を除く）
などの売上げを記入

(3) 農用地及び農業生産施設

ア 農用地

区 分	所在地		地目	現 状(a)	目標 (令和12年) (a)
	都道府県名	市町村名			
所有地	島根県	出雲市	田	150 a	150 a
	島根県	出雲市	畑	30 a	a
借入地	島根県	出雲市	田	250 a	865 a
				a	a
その他				a	a
				a	a
経 営 面 積 合 計				430 a	1015 a

イ 農業生産施設

種 別	所在地		現 状		目標 (令和12年)	
	都道府県名	市町村名	棟	㎡	棟	㎡
パイプハウス (育苗)	島根県	出雲市	2	400	2	400
乾燥調製施設	島根県	出雲市	1	170	1	170
牛舎	島根県	出雲市	1	100	1	100
牛舎	島根県	出雲市			1	140
経 営 面 積 合 計				670		810

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

項目	現状	目標・措置
農用地	10aから20a区画のほ場が10か所に点在しており、作業効率が悪い。	3 0 区画のほ場を中心に連担化を進め、5 か所程度に集積する。
水稻	追肥は根付肥、穂肥 2 回の計 3 回行っている。	施肥作業の省力化のため、側条施肥にするとともに、緩効性肥料による追肥を 1 回に減らす。
繁殖牛	個体の品質が一定していない。	優良種雄牛の活用を図る。

④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

項目	現状	目標	措置
農業簿記記帳	複式 (簡易)	(複式)・簡易	各種研修に積極的に参加し、税制面の優遇措置を活用する。来年からは複式簿記の記帳により経営と家計との分離を図り、青色申告を実施する。営農支援システムを導入し、センシング技術や過去データの活用により、収穫量の増加、品質の向上を図る。
税務申告	青色 (白色)	(青色)・白色	
経営体	(個人)・法人	(個人)・法人	
データ活用	実施・未実施	(実施)・未定	
その他			

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置

項目	現状	目標	措置
休日制	実施・未実施	(実施)・未定	家族経営協定を締結し、責任の所在を明確にするとともに、休日制や給与制を導入し、働きやすい環境づくりに努める。休憩時間を確保し、安全な作業環境とする。
給与制	実施・未実施	(実施)・未定	
家族経営協定	実施・未実施	(実施)・未定	
役割分担	(実施)・未実施	(実施)・未定	
雇用労働力	実施・未実施	実施 (未定)	
その他			

畜舎、蚕室、温室など、農畜産物の生産の用に供する施設を記入

その他欄は特定作業受託を受託する農地面積を記入

該当するものに○を記入

・ その他、特記事項を記入

・ 農業改良資金等の制度資金の融資を受けることを予定する場合には、予定年度、予定資金等を記入

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見通し (令和 年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現状	1 人	見通し	2 人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現状	3 人	見通し	2 人
											延べ人数	現状	150 人	見通し	100 人
出雲 太郎	48	男	(代表者)	全般	○	1,244	全般	○	1,500						
出雲 花子	44	女	妻	補助		246	補助		145						
出雲 耕作	21	男	子			0	全般		1,500						

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
トラクター	1 (更新)
田植機	1 (更新)
自脱型コンバイン	1 (新規)
トラック	1 (新規)

雇用者の状況について記載

臨時雇の延べ人数は1人8時間として年間何人分雇用しているか記入
※経営概況調書の年間労働時間との整合性をとること

経営基盤強化準備金制度、各種補助金、融資を利用して機械等を導入する際には、この欄に記入されている必要があります。
(形式、性能、規模等は記入しないでください。)

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)

【現在】 農業経営改善計画(認定農業者)の経営概況調査書

個別品目を括弧書きすること

No.	氏 名	営 農 類 型
	出雲	複合経営(稲作+露地野菜+肉用)

申請書①(1)でチェックした営農類型と同じ

申請書②(1)の現状の作付面積、生産量と整合をとること

1. 現在の経営概況

作 目		コシヒカリ	キャベツ	ブロッコリー	受託作業	繁殖牛	牧草	合計
土地利用型・園芸	作付面積(a) ①	300	30	60	200		90	680
	単収(kg/10a) ②	480	4,000	800				
畜 産	出荷頭数、乳量(L) ③					1		
	単 価 (円/kg、L、頭) ④	217	96	487		380,000		
	販 売 額 (千円) ①×②×④又は③×④ ⑤	3,125	1,152	2,338	1,050	380		8,044 (注1)
	作物別経営費(千円) ⑥	2,580	660	1,140	100	200	50	4,730
	作物別所得率 (⑤-⑥)/⑤×100	17%	43%	51%	90%	47%		41%
	作物別年間労働時間(h) ⑦	600	400	700	200	500	90	2,490
	総 経 営 費 (千円) ⑧	4,730						
	営 業 外 収 入(千円) ⑨	450						
	年 間 農 業 所 得 (千円) ⑤-⑧+⑨ ⑩	3,764						
年間労働時間	主たる従事者(h) ⑪	1,244						
	補助従事者(h) ⑫	246						
	雇用従事者(h) ⑬	1,000						

受託料を記入

作物別に経営費、年間労働時間を把握している場合は記入

把握していない場合は、総経営費、年間労働時間を記入

2. 現在の営農に関する特記事項

(栽培体系や栽培方法等、特記事項がある場合は記載してください。)

3. 市への通信欄

(意見・要望等何でも結構です。)

(注1)作業受託の場合は受託料を計上

(注2)経営所得安定対策・地域とも補償等補助金収入を記入

(注3)「年間労働時間の補助従事者及び雇用従事者」の欄は、実数を記入

【目標】 農業経営改善計画(認定農業者)の経営概況調書

No.	氏 名	年 齢	営 農 類 型	備考
	出雲 太郎	53	複合経営(稲作+肉用牛)	

現在の年齢+5

1. 現在の経営概況

作 目		コシヒカリ	受託作業	繁殖牛	牧草			合計
土地利用型 ・園 芸	作付面積 (a) ①	700	400		315			1,415
	単収 (kg/10a) ②	540						
畜 産	出荷頭数、乳量(L) ③			20				
単 価 (円/kg、L、頭) ④		193	5,250	380,000				
販 売 額 (千円) ①×②×④又は③×④ ⑤		7,295	2,100	7,600				16,995
作物別経営費 (千円) ⑥		6,020	200	4,000	200			10,420
作 物 別 所 得 率 (⑤-⑥)/⑤ *100		17%	90%	47%				39%
作物別年間労働時間 (h)		1,500	350	2,495	300			4,645
総 経 営 費 (千円) ⑦		10,420						
営 業 外 収 入(千円) ⑧		1,050						
年 間 農 業 所 得 (千円) ⑤-⑦+⑧ ⑨		7,625						
年 間 労 働 時 間	主たる従事者(h)	1,500						
	補助従事者(h) ⑩	1,645						
	雇用従事者(h) ⑪	1,500						

(注1)

(注2)

(注3)

(注1)作業受託の場合は受託料を計上

(注2)経営所得安定対策・地域とも補償等補助金収入を記入

(注3)「年間労働時間の補助従事者及び雇用従事者」の欄は、実数を記入

2. 目標年の営農に関する特記事項

(栽培方法や栽培体系の変更等、特記事項がある場合は記載してください。)

3. 総合判定欄

合否(○又は×)	摘 要

【別紙】 機械・施設所有状況及び目標

機械・施設名		現 状			目 標（令和12年）		
		形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別	形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別
1	トラクター	30ps	1	所有	45ps	1	所有（更新）
2	田植機	乗用5条	1	所有	乗用6条	1	所有（更新）
3	自脱型コンバイン	3条	1/3	共有	4条	1	所有（新規）
4	トラック	1t	1	所有	1t、0.5t	2	所有（新規1）
5	牛舎	100㎡	1	所有	100㎡、140㎡	2	所有（新規1）
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

機械・施設名		現 状			目 標（令和 年）		
		形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別	形式・性能・規模等	台数	所有・共有・リースの別
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							